

# 第 69 回 宮崎県保育事業研究大会開催要綱

## ● 大会主題 ●

「すべての子どもの権利と育ちを

保障していく社会の実現」をめざして

### 1. 趣 旨

宮崎県保育事業研究大会は昭和 29 年から令和元年度までに 67 回開催してきましたが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、令和 3 年度は完全オンラインでの実施となりました。今年度は、3 年ぶりに現地参集型で開催いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全国的に少子化が加速し、県内でも施設運営に影響がはじめています。また、保育人材の確保においては一向に売り手市場の状況で、行政間の財政格差から、都市部へ保育士・保育教諭が流出し、潜在保育士の復帰も上手く進んでおらず、全国で大きな影響がでています。質の向上に関しては『キャリアアップ制度』がスタートして 5 年が経過し、県保連でもキャリアアップ指定研修を実施していますが、今後も職員の質の向上と処遇改善には更なる仕組みの構築が必要です。

現在、児童福祉における環境・貧困・格差・虐待問題などが深刻化し、IT 技術などの開発がすすむ社会変化の中で、これからの時代を生きる子どもたちに必要な力や保育者に求められるニーズも変化してきています。「改正児童福祉法」（令和 4 年 6 月）が成立し、保育所や認定こども園が地域の子どもの子育て世帯の身近な相談先「かかりつけ相談機関」となること等が期待されています。また、「こども家庭庁」創設など、保育政策をめぐる状況も大きく変化しています。さらに昨年末、一部の保育者による不適切な保育が明らかになりました。子どもの育ちに大きく影響する保育者の関わりに対し、その資質が問われています。

子どもたちや保護者と関わる私たちにとって「質の向上」は最重要課題です。宮崎県保育連盟連合会では、「子どもの最善の利益」の保証に向けた取り組みや保護者・地域の福祉ニーズに対応した事業をそれぞれの施設が実施できるよう、保育事業の研究を深め、養護と教育の実践の更なる向上を目指すことを目的として、本大会を開催いたします。

2. 主 催 一般社団法人 宮崎県保育連盟連合会

3. 後 援 宮崎県・宮崎市・社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会（予定）

4. 期 日 令和 5 年 3 月 2 日（木）

5. 会 場 宮崎観光ホテル 宮崎市松山 1 丁目 1 番 1 号（TEL：0985-27-1212）

## 6. 費用

(1) 次の費用は参加者の負担といたします。

参加費（資料代）：会員施設・3,000円、非会員施設・5,000円

養成校職員・2,000円、学生・1,000円

昼食代：1,000円（お弁当・お茶付）

※ 記念講演のみ参加の場合でも、参加費は同金額です。

(2) 意見発表者・助言者については参加費及び昼食代は免除します。なお、被表彰者及びその他の役員・係員については、参加費及び昼食代が必要となりますのでご注意ください。

## 7. 日程及び大会内容

(1) 日程

	9	10	30	11	12	13	14	15	16
3/2 (木)		受 付	式 典	記念講演		昼 食	分科会		

(2) 日程及び内容

9:00～10:00 受 付

10:00～10:30 式 典

10:30～12:00 記念講演

演 題：「子ども理解のための保育のあり方」

講 師：山下 恵子（やました けいこ）氏（学校法人 宮崎学園 理事長）

✿ プロフィール ✿

学校法人宮崎学園 第3代理事長

宮崎県都城市出身

博士（人文科学）・臨床心理士・公認心理師・日本音楽療法学会認定音楽療法士

12:00～13:00 昼 食

13:00～16:00 分科会

## 8. 分科会テーマ及び研究課題

「全国保育協議会の将来ビジョン」の構成にそって、本大会の分科会テーマを設定していますが、九保大会へ進む分科会（第1・第2・第3）と特別分科会（給食部）の4つの分科会で開催します。

## ◆ 分科会の方法について

座長を中心に分科会のスタイルに合わせたタイムスケジュールにて開催いたします。

### 【カテゴリー1】子どもの育ちを保障する

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活用することができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。子どもの発達支援を中心に据えた保育を展開するために、質の高い保育について研究を深めます。また、研修を充実し、保育を実践する人材の育成に取り組みます。

## 第 1 分科会（九州・全国大会では第 1 分科会）

### 新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～

子ども・子育て支援新制度では、「保育の必要性（の認定）」に基づいて、保育が提供されます。

また、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するとの子ども・子育て支援法の趣旨から、認定こども園制度を改め、学校及び児童福祉施設としての法的位置づけをあわせ持つ新たな幼保連携型認定こども園が創設されました。

保育所は、これまで保育所保育指針に基づき、児童福祉施設として、各保育所における創意工夫のもと、保育実践をすすめてきました。認定こども園では、保育所保育指針を踏まえた「認定こども園教育・保育要領」に基づき、保育が展開されます。

本テーマでは上記実践のもと、子ども一人ひとりの健やかな育ちを保障し、保育の質を向上していくための手法や、さらに今後の保育をめぐる動きのなかで大切にすべき保育実践の視点について研究を深めます。

- 担 当 部 ： 保育士部
- 意見発表者 ： 都北地区
- "       西都児湯地区
- 助 言 者 ： 岡花 祈一郎 氏（琉球大学教育学部 准教授）

## 第 2 分科会（九州・全国大会では第 2 分科会）

### 配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて

保育所・認定こども園等では、発達障害、医療的ケア児、要保護児童など配慮を必要とする子どもの増加が指摘されてきています。また保護者自身が生活面など何らかの課題をもち、子育てに困難が生じるケースも増えています。

本テーマでは、こうした子どもや保護者に対する保育・子育て支援関係者としてのかかわり方、あるいは保育者としていかに寄り添い、支援をおこなうべきかについて、研究を深めます。

- 担 当 部 : 保育士部
- 意見発表者 : 都北地区
- // 県西地区
- 助 言 者 : 米良 智子 氏  
(社会福祉法人こころ みやこのじょう総合相談支援センター系  
センター長・主任相談支援専門員)

### 第 3 分科会 (九州・全国大会では第 3 分科会)

#### 保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

保育所・認定こども園等における今日的状況として、職員の就業形態や雇用形態の多様化とともに働き方改革がすすめられています。職員間の連携、チームワークの形成や、職場全体としてのスキルアップとともに、働きやすい職場づくりに一層留意する必要があります。

子ども・子育て支援制度施行後、多様化する利用者のニーズに対応するとともに、保育現場の魅力を発信しながら、人材の確保・育成に努めていく必要があります。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の内外の研修や情報共有のあり方、保育者の自己評価など、職員の資質向上にむけた効果的な実践と保育現場の魅力発信の取り組み、さらには保育現場に求められる働きやすく、やりがいのある職場づくりについて研究を深めます。

- 担 当 部 : 保育士部
- 意見発表者 : 日向東臼杵地区
- // 延岡地区
- 助 言 者 : 横山 槿子 氏 (みずほ保育園 園長)

#### 【 特別分科会 】 家庭や地域との連携による食育の推進

乳幼児期の食育の推進は、「食べる」ことや「いのち」への関心、さらに適切な食習慣の形成において大変重要です。そして食に関する家庭との相互理解、さらには地域子育て家庭にむけた食育実践や地域の食文化継承などの視点から、保育所・認定こども園等のみならず家庭や地域との連携のもとで実践を進めることが必要となります。

さらに保育現場では、自園調理の意義や有用性の確立ならびに、食物アレルギーをもつ子どもへの対応等も大きな課題となっています。

本テーマでは、保護者、家庭や地域と連携した食育の実践、食物アレルギーへの対応、食をとおした保育実践のあり方などについて研究を深めます。

- 担 当 部 : 給食部
- 意見発表者 : 宮崎市地区
- // 県南地区
- 助 言 者 : 古賀 貴子氏 (長崎国際大学健康管理学部健康栄養学科 教授)

## 9. 参加者の範囲

- (1) 宮崎県保育連盟連合会会員施設長が次の範囲から推薦した者
  - ① 保育園（所）・認定こども園の設置者・施設長及び職員
  - ② 小規模保育所・児童館の施設長及び職員
  - ③ 保護者 等
- (2) 県・市町村の保育行政関係職員
- (3) 保育士養成校の職員及び学生 等

## 10. 顕彰

顕彰は、顕彰規程に基づき、宮崎県保育連盟連合会理事長が式典において行います。各施設長は、別添推薦書を令和5年1月20日（金）までに大会事務局に提出してください。（推薦者印が必要です。郵送でお願いします。FAX 不可）  
なお、表彰決定通知書は被表彰者所属施設にお送りいたしますので、ご了承ください。

## 11. 参加申込み

- (1) 参加申込みにあたっては、宮崎県保育連盟連合会 HP【第69回宮崎県保育事業研究大会参加申込専用サイト】をクリックすると、名鉄観光サービスの申込サイトに移動しますので詳細はそちらをご確認ください。

※ 役員（発表者含む）・係員においても参加申込みが必要となります。

【参加申込専用サイト】

第69回宮崎県保育事業研究大会参加申込専用サイト ログイン

\* 申込締切 第一次 令和5年1月31日（火）

第二次 令和5年2月14日（火）

- (2) 申込完了後に自動送信される「申込完了メール」に記載の振込先へ令和5年2月14日（火）までにご入金をお願いいたします。

**\* ホーム画面「お申し込み内容（PDF）」タブより申込内容確認書をダウンロード・印刷していただき、当日受付にご提出ください。県保大会では、参加券等の発行はございません。**

※ 領収書が必要な場合は、申込の際、備考欄にご入力ください。当日お渡しします。

※ 振込手数料は、各自ご負担となりますので、ご了承ください。

- (3) 参加申込をされた方で、令和5年2月14日（火）以後に参加を取り消される方の参加費等については、徴収させていただきます。

なお、大会資料（冊子）を後日送付させていただきます。

- (4) 昼食希望の方は予め注文してください。なお、研修当日のキャンセル等変更はできませんのでご了承ください。（弁当：1,000円）

弁当代について、何らかの事情で振込みができない方は当日お支払いください。

(5) 申込変更方法について

新規登録画面で登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」してください。

※お申込締切日までは、システムから変更・取消を操作できます。

締切日以降の変更・取り消しは、専用サイトのお問合せフォームからの送信、または名鉄観光サービス宮崎支店までお問合せください。

## 12. 個人情報の取り扱いについて

- 参加申込にあたりご入力いただいた個人情報は、本大会の運営・管理の目的に限って使用します。
- 本大会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス株式会社 宮崎支店に委託し、上記の目的のため情報を共有します。

## 13. その他

- ポスター発表申込みの方は、募集要項に従って準備してください。
- 駐車場が大変混み合います。車を利用される方は、大会会場にはできる限り相乗りでお越しいただく等、ご協力をお願い申し上げます。

## 14. お問い合わせ先

### 【 研究大会の内容に関すること 】

一般社団法人 宮崎県保育連盟連合会事務局（担当：長嶺・太田・谷口・原田）

〒880-0007 宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター内

TEL：0985-28-5835（受付時間：平日 8：30 ～ 17：15）

FAX：0985-28-5989 E-mail：office@m-hoiku.or.jp

### 【 申込・パソコンの操作等に関すること 】

名鉄観光サービス株式会社 宮崎支店（担当：出口・吉田）

〒880-0001 宮崎市橘通西 2 丁目 4-20

TEL：0985-26-1414（受付時間：平日 9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00）

FAX：0985-20-7355 E-mail：miyazaki-mice@mwt.co.jp